

その他

教育と人間¹⁾

范 力

Education and Human Being

Fan Li

はじめに

一つ聞きたいのですが、どうして学校に来るのですか。おそらく皆はこう答えると思います。つまり「勉強するため」と。では、「どうして勉強するのですか」「何を勉強したいのですか」と再び聞くと、返事は様々あるかあるいはすぐにでてこないかもしれません。では、皆さんのかわりに私が答えましょう。それは人格を磨き、自分を高めるからだと思います。学校で歴史、文学、外国語、教育、経済、経営、国際関係、工科、理科、医科、マスコミ、コンピュータ、コミュニケーションなどを学ぶのは、人格を磨き、自分を高める一つ的手段に過ぎません。けれども、もっぱらこういう専門によって、人格を磨き、自分を高めるという目的を達成できるとは限りません。みんなはそれぞれの専門や専攻についていくら優秀な

成績を収めたとしても、人格を磨き、自分を高めることができるかどうかは別問題です。

一、「三育」とは

人間の心理は「知」と「情」と「意」からなるといわれます。これらの側面を円満に発達する状態が「智」「仁」「勇」です。これら三つの側面が全部揃ってから初めて人格者になれます。

孔子はこうっています。「知者不惑、仁者不憂、勇者不懼」²⁾。すなわち知者（ちしゃ）はまどわず、仁者（じんしゃ）は憂（うれ）えず、勇者（ゆうしゃ）はおそれず、ということです。

言い換えれば次の通りです。すなわち知者は物事の道理に明らかであるから、自分のおところ、行うところについて惑うことはありません、仁者は天理³⁾をもって私欲に打ち勝つから、自分のおところ、行うところについて憂うことはありません、勇者は志気も盛んであり決断にも富むから、自分のおところ、行うところについておそれることがありません。

したがって、教育は「智育」（知恵教育）、「情育」（感情教育）と「意育」（意志教育）が含まれるべきだと考えられます。智育は不惑のこと、つまり物事の道理を教え、情育は「不憂」つまり憂わないことを教え、意育は不懼つまり恐れないことを教えます。教育家がこの三つの側面から学生を育成するべきです。そして教育家そのものの自己教育もやはりこの三つの側面から工夫する必要があると思います。

二、知恵教育

では、どうすれば智育、情育と意育を実行できるのでしょうか。次に詳細を見てみましょう。

1、常識教育

不惑つまり物事の道理に明らかにするには、判断力をつけることがポイントです。判断力をつけるにはまず常識が必要です。そして一歩進んで自分が行うことについての専門知識も必要です。もう一歩進んで、何か事が起こると、時機を外さず断を下す知恵が求められます。仮に常識すらもっていないならば、どうすればいいかがわからなくなるのです。これは気の毒です。小学校から高校まで教えられるのは基本的常識です。常識教育は人格を磨き、自分を高める第一歩です。

2、専門知識教育

しかしこういった基本的常識を身につけるだけではまだ不十分です。人格を磨き、自分を高めるには、基本的常識以外に、専門知識も必要です。専門知識とは各分野についての経験や原理・原則のことです。分業は近代化をもたらしたのであるならば、近代化はかえって、各業界を健全化にしたということも自然でしょう。しかしわれわれはどんな業界に入っても、専門知識が必要です。われわれはこういった専門知識をもって問題を解けていけば、自然に物事の道理を明らかにすることができます。そうでなければ、自分のおるところ、行うところについて惑います。教育家、歴史家、経済家、政治家、画家などは各分野における専門的な知識の持ち主です。われわれが大学に入ってから求めるものはこうした専門知識なのです。

3、総合的知識による判断力をつけること

より社会に役立つ人間になるには常識と専門知識だけではまだ足りません。宇宙⁴⁾は動いており、人間も生きているので、われわれは毎日に出会うことが単純、不変的ではなく、複雑で変化するものです。習ったことのある物事に対処できるけれども、学んでいないことなら対処できないかもしれません。そこで、判断力が求められます。判断力をつけるには総合的知恵が必要です。では、総合的知恵はどうすれば、身につくことができ

范 力

るのでしょうか。

答えは単純明快です。第一は読書です。中国には「読書明理」という言葉があります。すなわち本を読み道理を明らかにするということです。また「開卷有益」という言葉もあります。これはつまり本を読めばためになるということです。本は様々な知識を教えてくれるだけでなく、人間成長にもとても役に立つものです。

浅田次郎氏は読書のよさを次のように書いています。

読書のよさは、娯楽であると同時に、考えさせられること。テレビゲームや携帯メールもやっている最中は楽しいだろうけど、それは刹那的なものであって、深く思考しているわけではない。後に反省させられることもない。

ところが活字を追っている間はいろんなことを考えるし、読み終わった後も、印象に残った部分を思い出してはまた思案する。これが読書の値打ちなのです。

人間は考えて成長するもの。本に親しんで育てば、表層的な人間にはならないでしょう。

逆に、どんな勉強ができたからといって、人間的に成長するわけでもない。特に今の大学受験偏重型の学問は、ある範囲内で与えられたことを理解するだけの勉強になり、考える必要がないからなおさらです。⁵⁾

なるほど、人間は考えて成長するもの、読書は考えさせてくれる。まさに、そのとおりです。では、本があふれる世の中、どれだけの本を読まなければならないのか？“読万卷書”なので、一万冊を目指そう。ちなみに、みなさんは今まで何冊の本を読み通しましたか。一万冊を読み通したら、知識はもう十分ですので、それ以上読まなくてもいいです。

「読みやすい本を教えてください」という学生がいます。マンガや新書

物から読んでみたらどうでしょうか。もちろん、読書法はさまざまありますが、私はとにかくたくさん読むのが一番だと思います。

また、いまインターネットは欠かせない時代です。これも一応読書の中に入れましょう。インターネットをやれば、人生を豊かにしてくれるといわれています。

第二は旅行です。この間、日本ペンクラブのある70代の方に「人生とは何か」と、聴きました。そしたら、「出会いだ」と言ってくれました。確かに新しい人、新しいことに会っていくなかで、人間が完成され、人生もより豊かになります。そこで、私は旅行をすすめます。いっぱい旅に出れば、いくら複雑なことがあっても、その筋道がよく立てば、物事の道理を明らかにすることができるからです。ちなみに、私は日本映画『男はつらいよ』が大好きです。

いずれにしても、総合的な知恵を身につけるには「読万卷書、行万里路」⁶⁾が必要です。

以上述べたことはすべて智育の内容です。智育は「不惑」のことを教えます。

三、感情教育

1、「仁」とはなにか

次に、どうすれば自分のおところ、行うところについて憂わないかを見てみましょう。

先に「仁者不憂」と言いました。ではなぜ「仁者」が自分のおところ、行うところについて憂わないのでしょうか。これを理解するには中国哲人（哲学者、思想家）の人生観⁷⁾を知っておく必要があります。中国哲人の人生観とは何でしょうか。哲人の人生観は「仁」という一文字に集約されています。

「仁」とは思いやり、慈しみ、情け、です。特に儒教（儒家思想とも

いう)における最高徳目で、他人と親しみ、思いやりの心をもって共生(きょうせい)を実現しようとする実践倫理です。付け加えますのは次のことです。「仁」とは、「普遍の人格の実現」ということです。孟子はいう。「仁也者、人也。合而言之、道也」⁸⁾。仁とは人であり、仁と人とをあわせると道である。仁者は道である。つまり人格の完成です。しかし周知のように、人格は単独の一人ではなく、人と人とのかかわりのなかで実現されるものです。したがって、「仁」という文字は「二人」の意味が含まれます。つまり団体やグループのことを意味します。これは西洋の思想とは根本的に異なります。

ちなみに「仁政」という言葉にも触れておきましょう。「仁政」についての理解は人によって違うかもしれませんが、成人になったら、全員結婚するという解釈もできるだろうと私は思います。これを物差しとして、今日の日本を測ってみると、とても「仁政」ではないことがすぐに分かります。なぜならば、30、40代男女のうち、約三分の一の人々が結婚しないあるいは結婚できないからです。

横道にそれますが、日本の元首相小泉純一郎氏でさえ、独身です。中国には「修身、齐家、治国、平天下」⁹⁾という言葉があります。すなわち天下を安定させるには先ず自分を高め、次に家庭をもち、その次に国を治めるという順序に従わなければなりません。しかし日本を治める立場にあった小泉純一郎元首相は「齐家」(せいか)していません。バランスをとれていません。日本経済を救うのは「中国特需」であるならば、中国哲学で小泉元首相を救うことも決して無駄ではないように思います。冗談ですが、だれかが小泉氏に相応しい結婚相手を紹介してあげたら、私の授業に出なくてもSをやりますよ。

ずいぶん脱線してしまいました。要するに、人格は人と付き合ってから始めて実現されるものということです。したがって、人格といえば普遍の人格を指すのです。

2、「悩み」とは

ではどうして仁者は不憂なのか、あるいは悩みを知らないのか。人間だって悩みがつきものではないでしょうか。昔中国の三国時代に、有名な曹操がいました。かれは政治家であり、軍事家であり、そして詩人でもありました。かれは「何以解憂、惟有杜康（とこう）」¹⁰という名句を残しています。つまり何をもって憂いを解くかと言えば、杜康あるのみだという。杜康とは中国の名酒です。曹操も酒で自分の憂いを解消するのでありました。憂いをもったものですから、仁者ではないことがわかりますね。

皆さん、なんで哲人が悩みを知らないのか。これは悩みをどう理解するにかにもよります。実は悩みはほぼ二種類あると考えられます。それはつまり成敗（成功することと失敗すること）と損得（損失と利益）とです。

3、成敗で人を見てはならない

われわれは仁という人生観を身につければ、成敗についての考えが変わります。

くりかえしになりますが、宇宙は休まず動いています。われわれ人間もより豊の人生を送ろうとしています。逆に言うと、円満な人生はあり得ません。円満はあり得ないので、われわれは新しいものを絶えず作り出せるのです。創造ができるのです。日本のコンビニに行けば、新発売商品を目にすることができるでしょう。あれが新しいものです。創造です。この世に生まれた以上、成功することと失敗することで見ないで、自分の位置を見つけることが大切です。人生とは自分の居場所を見つける旅だと僕は言うのです。

一方、膨大な宇宙の中で、われわれ人間のできることはほんの少ししかありません。なぜならば、人間の寿命は数十年しかないからです。生涯にご飯を食べ続け、みそ汁を飲み続けても普通の人なら、百歳までは生きられません。つまり寿命が限られています。生きている間に、われわれのできることは限られています。

またこの地球上には約69億の人口が暮らしているそうです（2011年現在）。私たちは皆69億分の1に過ぎません。君も、僕も、学長も、総理も、大統領も、みんな69億分の1に過ぎません。69億分の1ですから、その人が事業に成功したといっても取るに足らないことでしょう。仁者はこうした道理を見抜いて、何もしないのが失敗で、何かをすれば失敗はあり得ないと考えます。あるいは、失敗は成功のもとだといえます。

4、損得をもう一度考え直そう

また、仁の人生観を身につけたら、われわれは損得についての考えも変わることができます。

私たち人間は小さい宇宙、すなわち「小宇宙」です。小宇宙は大自然という宇宙の中で生きています。言い換えると、人間と宇宙とは一体になっています。中国人が好きな太極拳はこの理論に基づく武術です。カンフー映画もこれと関係があるのです。したがって、「天地与我共生、而万物与我为一」¹¹⁾つまり「天地は私と共に生き、万物は私と一体になる」といわれています。

中国の代表的な建物は東京に負けないほど上海の高層ビルではありません。あんな高層ビルは先進国では、どこでも見られる光景です。しかし、北京の故宮・紫禁城は違います。あれは一ヶ所しかない世界遺産です。その特徴は大自然との一体化にあります。自然や環境問題を考えますと、高層ビルの建設はこれからはやめるべきです。

ここのポイントを整理しておきますと、こうです。宇宙と同じように広い心を持ちましょう、ということです。宇宙にとって、損得はありえない側面が僕から見たら、すごく魅力的です。地震や津波に左右されないところ。学生諸君、損得のみでものごとを見ることはその意味でやめましょう。

繰り返しになりますが、人間にとってもっとも貴重なものは人格です。この人格でさえ単独存在し得ず、人との関わりの中で実現されるものです

から、目の前の利益や損失ばかり気にしてどうするのだということです。大きな心が必要です。

また宇宙と一体になっているから、得ることがありません。もちろん、失うものもありません。あるのは体験のみです。みなさん学校に通うので、知識が得られると思うでしょう。確かに、学校に通うから、ある程度の知識が得られるでしょう。しかし学校に通っても、知識が得られなければ、どうしましょう。さぼりますか。落ち込みますか。

そうではなくて、損得という価値観について考え直そうと僕は言いたいのです。学校に通うのは、教員から知識を得るというよりは、教員と友だちになって、付き合ったらどうかということです。あるいは学生同士間のふれ合いがもっと大切なのかもしれません。このような発想をもっていけば、とても気が楽になりますよ。そうすれば、たとえ、教員から満足した知識が得られなくても、落ち込みません。さらにいうと、教員あるいは学生同士との触れ合い、付き合いですから、相手から何かを取るのではないのです。相手にアプローチし、理解を深め、みずからアピールする、そして自分を充実し、高め、成長していくことです。

みなさん、学校は教員が教え、学生が学ぶところだと思っているでしょう。確かに当たっています。当たっていますけれど、偏っている考えです。学校は教員を含め、皆さんの出会いの場なのです。そこで、教員は教え、学生は学ぶこともあれば、互いに勉強し合うこともあるのです。皆さんより多くの人と触れ合いましょう。

友達をつくりましょう。BOYFRIENDもGIRLFRIENDもGEYも。いや、GEYは違います。なぜ友達をつくるか。それは友達が私たちに道を開いてくれるからです。有名な Every roads to Rome というセンテンスがあります。Friendはすなわちあのroadです。

5、人生を楽しもう

以上成敗損得について仁者の考えを整理しました。この仁者の考えを

もっていけば、みなさんは大学に通うのはただ卒業証書のためではないことがわかるでしょう。僕の授業に出るのも単に単位を取るためではないこともわかりますね。みなさんのいま現在は、豊の人生の一部分だと認識すべきです。このように物事を考えれば、悩みがなくなりますよ。「モンゴルに行ったら、悩みがなくなる」といわれましたね。実は、この仁者の価値観を身につければ、わざわざモンゴルに行かなくても、悩みがなくなります。悩みがあったとしても軽く乗り越えられると僕は考えています。

老子は言います。「生爾不有為爾不恃」つまり生まれるものを有せず、なすものを頼らずということです。あえて難しいことをいいます。仁者から見れば、学問や働きは手段としてある目的を達成しようとするものではありません。学問のため学問を修め、仕事のため働くということです。

いずれにしても、仁の人生観を身につければ、何でも順調にいけると思うのはごく自然です。成敗損得について、こう考えたら、人生は「趣味化」「芸術化」されていきます。みなさん、人生を楽しみませんか。口はおいしい料理を味わうためにあるものです。目はかわいい女の子（あるいはカッコいい男の子）を観るためにあるものです。頭は人生の青写真を描くためにあるものです。手はやわらかいものに触るためにあるものです。

しかし、限度があります。やってはいけないことがあります。柔らかいから、女性の胸や尻を勝手に触ってはいけません。手鏡で女子高生のスカートのなかをのぞいてはいけません。人に迷惑をかけてまで楽しむことができません。痴漢行為は、犯罪なので、なおさらです。

以上は感情教育の内容です。感情教育は「不憂」の方法を教えます。たとえ悩みや困難があったとしても、乗り越えていけることを教えます。

四、意志教育

意志教育は強い意志を養うためにあるものです。

不惑と不憂という工夫をしたら、恐怖心理が大分減るでしょう。しかし

これは意志の問題です。もしも意志が薄弱でしたら、いくら豊富な知識をもっている使えません。高尚（こうしょう・上品）な情操を持っていても、気が変わるかもしれません。では、どうすれば意志が強くなるでしょう。

1、公明正大

孟子は「浩然（こうぜん）の気〔正大で剛直な精神〕は大きくて強いです。良心に背くようなことをしなければ、安心できる」といいます。よくいわれるように、「生平不作虧心事半夜不怕鬼敲门」（ふだんに良心に背くようなことをしなければ、夜中、鬼にドアがノックされても驚きません）。勇気を保持するには自分の行為（言論や行動）を公にすることから始めます。

2、欲望打ち勝つ

つまらない欲望（痴漢など劣等な欲望）に足を引っ張らないようにすることです。つまらない欲望に引っ張られると、いくら勇気があっても、役に立ちません。意志を強くするのは難しいです。しかし意志が弱いことは大きな欠点です。自分がなにをすればいいかさえ分からなければ、ほかに何かできるのでしょうか。他人の圧制を受けるところか他人の奴隷にもなりかねません。しかし自らががんばれば、自由が回復できます。自分の意志が欲望の奴隷になれば、本当に自由が回復することができません。一生かけて「あれこれ気兼ね」し、気の毒な人になるのです。

正直に言うと、意志の強い人になるのは難しいです。だから人格を磨かなければなりません。意志が強ければ、自分が何をすべきかについては躊躇うことなく、すぐにやれます。全世界を背負（せお）って立つことができます。言い逃れをして本音を語ろうとしない、ということはしません。

以上述べたことは「意育」の目的です。意育は意志を強くすることを教えます。

私は教育が含まれるべき三つの側面を述べてきました。われわれはこの三つの側面をもって学問を目指し、自分を高めます。中国の学校教育は二つ目の情育と三つ目の意育はまったくと言っていいほど行われていません。残りの一つ目の智育は常識と専門知識だけで、さきほど触れた総合的な知恵によって判断力の養成ということは少しもありません。そういう意味で私は今日の教育を「知識を売る」教育と決めつけます。こういった「知識を売る」教育の将来を考えると、身の毛がぞっとします。

日本の教育はどうですか。京都大学の学長（当時・長尾真氏）さんが次のような人物の養成を目指しているといっています¹²⁾。

①物事をよく理解し、判断し行動に移してゆくもの、②国際社会でしっかりした発言ができ、英語など外国語で適切なコミュニケーションのできるもの、③はっきりした意見を持ち、新しい考え方を創造することのできる個性豊かなもの、④広い教養を身につけ、他人の立場が理解できる寛容の精神をもったもの。

しかし考えてみれば、はっきりした意見の持ち主であれば、だいたい他人の立場を重要視しない傾向が強い。従って③と④とは矛盾さえ見えます。②の場合は空論（くうろん）に過ぎない。結局①だけ残されており、それは先ほど言った智育に含まれるのです。したがって、教育はやはり智育、情育、意育が役に立つと私は信じています。皆さん、自分がいまどの程度までいっているかを考えてほしいものです。

おわりに

諸君、いま疑っていますか。気持ちがふさいでいますか。悲しいですか。苦しいですか。そとのプレッシャーに抵抗できないと思っていますか。そうだとすれば、解決策を教えてください。

疑いと重苦しいのは、知らないからです。悲しくて重苦しいのは「不仁（ふじん）」なので、悩んでいるからです。外の圧力に

抵抗できないと思うのは、勇気がないので、恐れているからです。いずれもこれらは諸君たちの智育、情育、意育はまだ十分なトレーニングを受けていなくて、未だに人格の完成がしていない証拠なのです。諸君の深い自覚を切に願っています。

皆さん、根本的な知恵をたっぷりと身につけ、人格と人生観を体験し、自由な意志を守り、立派な人間になれるかどうかはここ数年にかかっていると思います。

この文章は梁啓超「為学與做人」(『飲氷室合集』(14)、上海中華書局、1935年)に基づいて書きなおしたテキストの一部です。内容は古いが、日本の学生に紹介する価値があると思います。また、長く日本にいる私の敷衍もあることを申し上げます。なお、学生のリアクションや私のまとめもつけくわえます。ちなみに、学生のリアクションは2007年度のものです。

梁啓超(1873~1929年)は中国の政治家、思想家、教育家。列強が盛んに中国に侵入した19世紀後半に生まれる。18歳で康有為に師事して革新運動を志す。1898年、皇帝を動かして改革の実現を計ったが失敗し(戊戌変法)、日本に亡命。日本語文献を通じて西欧の新しい学説・思想を吸収した。この間ハワイ、オーストラリア、アメリカと各地の同志を訪ねる一方、雑誌『新民叢報』を発刊して論陣を張った。1911年の辛亥革命が発生後の翌12年、孫文が中華民国臨時大總統に就任するが、梁啓超はこの年日本から帰国する。政治の実権は袁世凱に移り、梁は袁の指名で組閣された内閣の司法総長に就任する。1915年、袁世凱の帝位就任に対し梁啓超は反対運動に立ち上る。17年、張勳の復辟があり、梁は討伐軍に加わる。18年暮れから1年余、ヨーロッパ各地を遊歴、帰国後は政治活動の第一線を退き教育事業に専念する。

主要著作に『戊戌政変記』(1898年)、『新民説』(1902年)、『清代學術

概論』(1921年)、『墨子学案』(1921年)、『先秦政治思想史』(1922年)、
『中国歴史研究法』(1922年)、『中国近三百年學術史』(1926年)。

【注】

- 1) 梁啓超「為学與做人」、『飲氷室合集』(14)、上海中華書局、1935年。
- 2) 「子罕」、孔子『論語』。
- 3) 道德規範、道義。
- 4) 「齊俗訓」、劉安他著『淮南子』によれば、「往古来今謂之宙、四方上下謂之宇」つまり宇は天地四方、宙は古往今来の意で、換言すれば、宇宙は空間と時間の広がりを意味する。
- 5) 浅田次郎「すべては一冊の本から始まった」、『文藝春秋』2007年第1期、266ページ。
- 6) 明朝(1368～1644年)董其昌が最初に言ったことだという。
- 7) 人生観とは人生とその有する意味の理解、解釈、評価の仕方、人生に対する観点、または思想上の態度である。
- 8) 「尽心下」、『孟子』。
- 9) 「大学」、『礼記』。
- 10) 曹操「短歌行」。
- 11) 『莊子』。
- 12) 『朝日新聞』夕刊、2000年4月4日。

授業のリアクションペーパー

- ・知者、仁者、勇者この三つを全部自分に当てはまるようになってから社会に出たいです。自分は19歳なのですが、車の免許をこの春とったのですが、浮かれすぎて友達を車に乗せ騒ぎながらバックで車を出す時、ハンドルを早く切りすぎて、となりの車にぶつけてしまいました。そして、怖くて逃げてしまいました。そしてばれました。今年二十歳になるというのに、恥ずかしいことしたと思います。親にも迷惑かけ、まだまだ子供で大人にはなれないと思いました。知恵、感情、意志教育、自分はどれも足りないので、手に入れるよう努力したいです（11062912）
- ・先生がありのままの中国を学生に伝えています。これは非常に良いことだと思います。日本のマスコミは偏っており、改める必要があると思います（11041382）
- ・教育って学校での勉強だけと思っていたので、感情教育や意志教育について来週やるのが楽しみです。私は本を読むことが好きなので、「開卷有益」（本を読めばためになる）ということばは初めて知りましたが、とても共感するものがありました。本ってたくさん読めるから良いですね（11042747）
- ・他の授業を受けていても、先生ほどユーモアのある先生はいないと思いました。とても授業が面白いです。総合的な知恵をつけるためにも本をたくさん読むように心がけたいです。また、旅行などにも行きたいと考えているので、もし中国に旅行に行くのなら、どこが一番きれいですか（11051220）
- ・先生の身長が187センチと知れてよかったです。先生の話は面白くて、みんなが自己紹介しているときに笑ってしまいました。これからも楽しい授業をお願いします。また、先生の「開卷有益」ということばもとても勉強になりました。今まで、あまり本を読んだことはありませんでしたが、これから少しずつ読んでいけたらと思います。孔子の本を読んで

みたいです (11040729)

- ・二千年も前に書かれた孔子の言葉が時を越えて現代の人々に訴えかけていることが分かりました。こんなにもすばらしい言葉を残していることで、孔子が人として大変すばらしい人物であることが分かりました。本を読むことなど新しい知恵、知識を取り入れることを積極的にしていきたいと思いました。先生の一番好きな孔子の言葉は何ですか (11041269)
- ・孔子について知りたいです。先生はどんなところに旅に行きましたか。印象に残っているところはどこですか (11041528)
- ・前回の学生の質問をたくさん回答してくれたので、面白かったです。授業では教育についてやりましたが、納得して聞くことができました。たしかに、学校の勉強だけできていて、優秀な人でも、社会への知識や人とのかわりができていなければ、社会人としてやっていけないと思います。判断力をつけるための読書、旅行は最適だと思います。異文化などにふれあうことで、自分も成長していくことができると思います。私は読書はあまりしませんが、これを機に月に一冊読むように頑張りたいと思います (11043959)
- ・時々本を読む習慣が幼い頃からあったので、読書自体はわりと好きなほうです。私の場合、電車内での通学時間が長いので、最近をよく読んでいます。一万冊を目標にしていきたいと思います。先生は一万冊以上の本を読んだのですか (12050802)
- ・私は小学生のとき本を読むのがすごく好きで、夏休みの宿題の読書感想文も初日に終わらせてしまいました。家族も本を読むのが大好きで家には本結構あります。そのおかげで、文章を書くのもわりと得意になりました。本を読むことで自分の知らない知識を得られることができたと思っています。しかし、今はほとんど本を読んでいません。だから、先生の言うように本といっぱい向き合っていきたいと思います。もっと総合的知恵や判断力をつけられるように (12060269)

- ・『論語』を少しだけ読んだことがあります。主に政治、教育について書かれている場所だけしか読んでいないけれど、政治や教育の域に限らず、人生でも大いに活用できることがたくさんありました。特に「仁」というものがある人が人間としての器が大きい人であると思いました。日本でも「仁」という言葉は徳が高いといわれています。ちなみに、そこから僕の名前がつけられました。今回、教育という題で授業を進めてみて、先生の言う三つの教育に賛成です。今、日本に知恵、感情、意志の三つを持った教師は多分とても少ないと思います。おそらく日本人全体で考えてもそれほど多くはないでしょう。僕自身もまた未熟な人間としてこれからの大学生活、そして、その後の人生を有意義に過ごし、いつかは誰からでも立派といわれる人間になりたいです。先生は三国志に出てくる人物の中で誰が好きですか（11062639）
- ・今日の授業を聞いて本を読むことの重要性、旅行をすることの意味について考えさせられました。「本を読むことは娯楽であり、それと同時に考えさせられること」この言葉は今日特に心に残りました。人は考えて成長する、その通りだと思いました。自分ももっと多くの本に触れていきたいと思いました。『論語』のほかに、何かこれは読んだほうが良いという先生のお勧めの本があったら、是非教えてください。あと、先生の好きな本のジャンルは何ですか。小説？よかったら聞かせてください（11050612）
- ・孔子の『論語』は高校の漢文の授業で読み、はるか昔の人の思想が現代にまでも残っているということに驚き、感動しました。あまりたくさんは読みませんが、読書は好きです。今はゾラを読んでいます。ほかにお勧めの作家はいますか（14070518）
- ・先生は中国の文化で最も好きなのはどこですか。孔子や老子の文章は文化に根付いているのだなと思いました。しかし、自分で読もうとすると、少し難しい気がするのですが、どうすれば簡単に読むことができますか。

今日は午後三時から入社選考があるため、授業を途中で退席します。もうしわけありません。後日証明書を提出します。よろしくお願いします
(11042433)

- 今日の講義を聞いて本の大切さを学びました。本を読むことで知識が増え、自分の考え方の幅が広がるということを再確認できました。中国と日本では道徳的に持てる部分もあり、きっと本を通して通じ合うものがあると思いました (11042105)
- 私は昔から読書をするのがあまり好きではありませんでした。小さい頃に本に解かれる機会が少なかったせいかもしれません。家に絵本などもなかったと思います。今もマンガや小説を好んで読みませんが、先生の言った読書をする事でさまざまなことを考えさせられるし、良いものだという事は、私もそう思います。いろんな知識を身につけることができるし、現代の流行、状況を知ることができるものだと思います。新聞を読むことと同じように、本も気軽に読んでみるのも良いかなと感じました (12060283)
- 二回目の授業でしたが、自己紹介のときにとっても緊張しました。しかし社会に出てから人前で話すことはとても重要になってくると思います。この授業を通して、少しでも人前で話すことができるようになれば良いなと思いました。それと本を読むことの重要性が分かりました。最近あまり本を読んだりしていませんが、一万冊目指して頑張りたいと思います。先生の授業には笑いなども入っていて、とても楽しく興味がありました (11063407)
- 自分は本を読むことが少ないほうだと思います。本があまり好きではないのですが、楽しそうな本があったら、積極的に読んでみようと思います。本が人を成長させるということ、大きな勉強になりました。一万は厳しいと思いますが、実際に先生は読みましたか。旅行は本よりも自分は好きです。自分の知らないことを経験できるからです。多くのことを知ることは楽しいことだと感じます。言葉が通じなくても、その国の文

化などは自然と通じるものです。中国には一度も旅したことがないので、一度いきたいです。どこが良い場所ですか (11041252)

- ・知恵教育とは総合的知恵が大切なのだと思いました。本を一万冊読むことは大変だと思いました。でも、少しずつでも本を読み始めようと思います。本を読むことで何か得ることができると思います。旅行はたくさんできたら良いです。私は今年留学でカナダに行くので、いろいろなことを経験したいと思っています。とても楽しみです。「人格者とは」が少し難しく感じました。孔子の『論語』をもっと知りたいと思いました。自分は学ぶことがまだまだたくさんあるから、これからたくさん勉強していきたいと思いました (12060153)
- ・本を読んで得られたものはその人の人生に大きな影響をもたらすことが時としてあります。私も本を読むのが好きです。また、旅をするのも好きです。こういった授業はとてもためになります (11040279)
- ・中国人が説いていた読書と旅は自分の中で大きく共感する部分がありました。その時だけの世界はとても居心地がよいです。のめりこみます。先生はどんなジャンルの本を読みますか (11047063)
- ・本を読むことはとても大切なことだと私も思います。母が本をよく読んでいたので、私もたまたま読むのです。もっともっと読もうと思います。自分で選ぶと、どうしても好きな作家さんだったり、傾向だったり偏ってしまうので、授業内でたくさん紹介していただくと嬉しいです。いろんなジャンルの本を読んで、いろいろなことを知っていききたいと思います (11042792)
- ・「読万卷書」という言葉を聞き、自分がいかに本を読んでいないかと痛感した。本を読もうと思った。「行万里路」というのを飛行機なしで実行するのは至難だと思う。昔の人はすごい。真似出来ない。先生は一万冊読みましたか (11043010)
- ・私は読書をするのが好きです。本を読むといろいろなことを考えさせられます。幼い頃はテレビやゲームのほうを好んでいたかもしれませんが

が、今では本のほうが読んでみたくなってきました。バックにはいつも本が入っています。これから大学時代にたくさん本を読みたいです。先生が今まで読んだ本で一番好きな本は何ですか（12060290）

- 先生は日本語が下手だと言っていたけど、私は上手だと思います。日本語の漢字と中国の漢字は似ていますが、日本人が中国語を勉強するのは大変だと思いますか。日本人は「ものを言わないことが“美德”」とされていますが、それはなぜだと思いますか。先生の考えを聞かせて下さい。GWに横浜の中華街にこうと考えています。おすすめのお店はありますか。また、寅さんシリーズはお父さん、お母さん世代のものだと思いましたが、私たちが見ても面白いですか（12050741）
- 私はあまり本を読まないで、これから本を読もうと思います。そしてたくさんの知識を増やしていきたいと思います。面白い授業で楽しいです。先生はお酒が好きですか。中国でおすすめの場所を教えてください。先生は中国から来たのに日本語がぺらぺらですごいですね。私も英語は中学から学んでいるのですが、ぺらぺらになるほど話せません。これから勉強に力を入れて頑張りたいと思います。いろいろな授業に関して（12060627）
- 中国人の方が日本に留学しに来てくれているのは、何らかの日本の良い印象を受けたからだということを知った。私も中国人とか韓国人と聞くと、あまり良い印象を受けない。テレビなどで外国へ留学した日本人がクラスで中国人と出会ってなかなか仲良くなれないのを目の当たりにした。なぜ仲良く慣れなかったかという、その中国人は日本をよく思っていなかったからだ。日中戦争などのことがあって、心を開いてくれなかった。最後にたがひ話し合って打ち溶け合えた。中国といろんなかわりが日本とあるが、歴史を一から勉強して留学へいきたいと思った。勉強は一つ的手段に過ぎないということ。これから将来のことを見つめて何のために勉強するのかを改めたい。本を読もうと思う（12060139）
- 総合的知恵を養うためには読書と旅行が必要だとわかりました。私は小

さい頃から本を読むのが嫌いで、ほとんど読んでいませんでした。そのためか、人の話を聞いていると、意味がよく分からなかったりして、テストでも文章の読解ができませんでした。これからは積極的に本を読んでもみようと思います (12051083)

- 先生の授業はメリハリがあり、集中して講義を聞くことができます。反日に対しての話など日本のメディアからの情報を聞いているだけでは分からないことが知れたので、先生ならではの雑学を聞きたいです (11062134)
- なぜ本を読むことがそんなに良いのか、先生の授業を通してやっと分かりました。「人間は考えて成長するもの」という言葉に感心しました。私は小学生の頃、毎日のように本を読んでいましたが、最近までその習慣は抜けていました。しかし就職活動を通して、ビジネス書や懐かしい本を読み返してみました。そして、やはり本はいいなと思いました。ちなみに私のおすすめの本は『ハッピーバースデー』です。一万冊を目指して頑張りたいと思います (12040599)
- 今回は先生の教育をどう考えているのかが授業で分かりました。たしかに常識があれば、自分の信念の専門分野に没頭できるでしょうし、その学問をするためには、総合的な分野にも対応できるようになるためには、読書が特に重要というのも十分納得できました。過去に偉大な人として歴史に語られるような人達について学んだ時も幼少から本に没頭していた人は数多くいました。今日は読書の大切さを改めて知りました。先生はどこか、若い頃、旅に出たことは、それがこれからどこへ行きたい場所などがありますか (11061335)
- 人格者の話が出ていましたが、正直あまり理解できませんでした。人間の心理として知、情、意があることが分かりました。孔子、老子、梁啓超をもっと詳しい話を聞いてみたいです (11043836)
- 今日は授業の始めに先生が質問に答えていたのが面白かったです。本を読むことについての話を聞いて、小さい頃、たくさん本を読んでいたの

を思い出しました。最近は気が向くこともなくなってきた、本を読む機械（正しくは機会）が減りましたが、昔を思い出してまた読みたいなと思いました。家にいるだけなのに、本を読むことでとても時間と自分が充実する読書はすごく楽しく大切なことだということを思い出しました（11044178）

- ・先生の考え方が分かりやすく伝わった授業でした。学校の勉強だけではなく、自分から、身の回りのものから勉強していくことはとても重要だと思います。私は今はなかなか余裕がなくて本を読むことができませんが、本を読むことが大切で自分のために良いということはよく分かっています。なので、社会人になる前にきちんと時間をつくり、少しずつ読書をしていきたいです。また一人旅というのもとても面白そうで興味深いです。困難なことに出会っても、乗り越えられる力をつけていきたいです（11041979）
- ・「仁」の漢字の意味を初めて知った。「人は一人じゃない」ということから始まるという中国の思想はとても興味深かった。また、30度のお酒をソフトドリンクという先生にとっても驚いた。先生はいつも飲むときはどのぐらい飲みますか（11042006）
- ・今日の授業は先生による自己紹介をはじめ、とても楽しく授業に参加できました。また、前回自己紹介をしていない人達も行い、良かったと思います。授業の内容では先生が非常に良いといわれる本の話をしてもらい、とても参考になりました。自分は本を読むことが苦手なので、あまり興味はもてなかったが、少しずつ読書を始めていきたいと思います（11061670）
- ・プライベートな質問もありましたが、先生が私たちの質問に答えてくださって心から感謝しています。中国のこと、特に反日のことなどは新鮮でした。また、本についての話では、「なるほど」と納得させられることがあり、とても勉強になりました（11043508）
- ・日本に来て感動した本はありますか。あと、日本と中国での食生活の違い

いにどのように対応しましたか (11044215)

- ・僕は読書をするのがとても苦手です。いつも間違っって同じ行を三回くらい読んでしまうし、活字を見てると、目がシュパシュパしてしまいます。どうすれば少しずつ三日坊主にならずに読書を親しむことができますか。また、本はどのようなジャンルを読むべきか教えてください。あと、本日の授業で「開卷有益」や「行万里路」などの言葉を知ることができて良かったです (11052838)
- ・世の中円満な人生はない。これは正しく本当だと思った。人生楽しいところがある限りつらいこともつきものである。これは当然なことであるが、問題はその後の考え方。「何で自分はこんなにつらい思いをしているのだろう」と考える人もいれば、「自分はこれを乗り越えれば、もっと強くなれる、もっと自身が持てる」と考える人もいる。自分は後者の考え方を尊重する。何年待っていても何も起こりやしない。楽しいことが何もない時は、楽しいことをそれだけたくさん作ることができる時だということではないか (12050796)
- ・僕は先生が今日の授業でしきりに本を読むことをすすめたことについて感心を持ちました。僕は今教養を得るためなるべくたくさんのビジネス書を読むようにしています。ですが、今日先生が「一万冊読む」といったので、もっと読まなくてはいけないなと感じました。本を読むことは実にすばらしいことだと読むようになってから思いました。これから頑張っって本を読みたいです (12050871)
- ・人生について見つめなおそうと思いました (11040231)
- ・今日の授業で一番私が学んだことはとにかく本を読むということです。私は判断力が本当にないので、もっと極めなくてはと思いました。旅行することは判断力をつけると学びましたが、本当にその通りで、もっとたくさんいろんな国を旅行したいです。先生の質問応答、とても楽しかったです (12050369)
- ・二千年以上前の孔子の教えが今でも通用することにとっても驚きました。

私も知恵をつけるためにたくさんの本を読んでいこうと思いました
(11041955)

- ・授業はうるさくなく先生の話も楽しいので、眠くなりませんでした。自分は最近本を読むのですが、先生は本を何冊読んだことありますか
(12040292)
- ・先生は本と結婚できるなら、彼女よりも本と結婚するのですか
(12040216)
- ・僕も本が好きです。しかし読むことが遅く、人生ではとても一万冊に達するとは思えません。長生きするよう頑張りたいと思います。学校を卒業したら、自分で稼いだ金でいろいろな所に旅行しようと思います
(12040247)
- ・総合的知恵を得るには読書をするということでしたが、自分は正直本があまり好きではなく今までほとんど読んだことなく、どんなものから手を出していいかわかりません。今まで読書するのは読書感想文の時だけで、自主的なものではないので楽しめなかったのだと思う (11060994)
- ・いじめられたということでしたが、逆にいじめたことはありますか。今日の講義はどちらかというと道德の授業のように感じました。読書をたくさんしたほうが良いといいましたが、おすすめの本他にあったら教えてください。日本語で何か好きな言葉はありますか。それと中国語で好きな言葉は何ですか (11052739)
- ・私はあまり本を読まないのですが、先生の話聞いて本を好きになりたい。もっとたくさん本を読もうと思いました。一万冊に近づくように頑張りたいです。先生の授業初めてだったのですが、とても楽しかったです (11062073)
- ・人格者になるためには知恵教育と感情教育と意志教育の3つが必要であることがわかりました。その中で今日は知恵教育について学びましたが、今まで私はあまり本を読まなかったのですが、今日を機にたくさん本を読もうと思いました。先生は日本文学で何が好きですか

(11042396)

- ・前は就職活動のために出席できなかったのですが、今日が初めての授業でした。先生の授業は自己紹介があったりして、質疑応答の時間が長く、他の先生とは違うと感じました。しかしその時間はとても楽しく、とても参考になる時間です。今日の授業を聞いて一万冊は読めなくても、時間があれば本を読もうと思いました。先生の好きな言葉は何ですか

(11043119)

- ・今日の授業を聞いていて、先生が今までたくさんの書物を読んで、影響を受けてきたことが読み取れた。それを参考にして僕もこれから少しずつ本に触れ、いろいろな考え方を学びたいと思う (11050568)
- ・私は今までマンガ以外の本はあまり読みませんでした。読書をする事によりいろんなことを学べる、深く思案する。今日読書のよさを学んで本を読んでみようと思った。旅行は好きだ。韓国しか行ったことないので、いろんなところへ行ってみたいです。先生の外国旅行の体験談が聞きたいです (11042020)
- ・人間の心理は知・情・意すなわち智・仁・勇で成り立っているということとを私は初めて知りました。日本人は教育は知恵、感情、意志の三つが含まれるという考え方があまりありません。先生は中国人ですけど、日本人と中国人を含め、多くの外国人は国それぞれの考えをお持ちだと思います。この国際関係論の授業で、日本人の私たちが知らないことを教えてもらいたいと思います (11040958)
- ・授業の初めに先生が生徒の質問に答えてくださったので、先生のことが去年よりもよく分かりました。長谷川京子は去年も言っていましたね。一途ですね。私は本は大嫌いです。でも、今日の講義のなかで一万冊といわれたので、先ずは一年間に一冊も読まない私ですが、一ヶ月に一冊から始めてみようと思います。初心者でもあきずに読めるような本がありましたら、教えてください。ちなみに、アーユルヴェーダって知っていますか。スリランカに行ったことはありますか (103210)

- ・私は小さい頃から本を読むことが好きではなかった。しかし、21歳になって自分の知識のなさについていつも悲しくなる。現在、就職活動の最中だが、うまく文章が書けずに頭を悩ませています。後悔は本をたくさん読んでいればよかったということ。やはり本を何冊も何十冊も読んでいない人にはかないません。今日の講義で話してくださった通り本はためになる。これから、多くの本を読むことを心がけ、自分自身成長できたら良いと思う (11042839)
- ・今まで本を読むということがなかったのですが、少しずつでも読んでいこうと思いました。本を読んでいろいろな知識をつけていこうと思いました (11051152)
- ・毎回先生の声はとても聞きやすく、良い声だと思います。人格者についていろいろな意味があることを初めて知りました。本を読む大切さをさらに深く理解できた気がします。今日からできるだけ、本を読み成長できることに頑張ります。
中国の女性は美しくて細いイメージが強いですが、何か特別なダイエット方法があるのですか (12040537)
- ・今日の授業では「本を読む」ということの大切さが分かりました。一万冊必ず読んでみたいと思います。先生が今まで読んだ本ベスト3を教えてください。どこの国の本でもオーケーです (12040582)
- ・私は今まであまり本を読んだことがありませんでした。しかし今日先生の話聞いて本を読む大切さ、重要性が分かりました。少しずつですが毎日本を読みたいと思います。孔子の『論語』のほか先生のおすすめの本はありますか。教えてください。あと、先生は今まで何冊の本を読んだのでしょうか (12050246)
- ・今回、初めて講義を受けましたが、ユニークな授業だと感じました。深く考えさせられる授業でした。また、孔子の本が今でも世界で読まれていることが良い本は時代を問わないと感じました。日本文化で嫌な部分は何ですか (11042471)

- ・私は今まで本を読むことが苦手で、読書感想文などは大嫌いでした。好きな雑誌は読むのですが、字が小さい。小説や少し内容の難しい本は避けてしまいます。でも先生の話を知ったら、少し本を読みたくまりました。特に今の経済について、ニュースで見るより確実に一人の空間で読めるので、学習できると思います (11063452)
- ・まるで人生相談のような授業、とても楽しいと思いました。また、生徒のために自己紹介等たくさんの時間を使って下さり、ありがとうございます (11053552)
- ・つまるところ、見聞を広めることが重要だと分かった。残りの話を聞いて理解を深めたい。漢字の7割が逆輸入されたのは驚いた。好きな音楽とかありますか (11053385)
- ・世界を知れてことですか。好きな漢字とか言葉とかありますか (11053132)
- ・本の大切さに気づいた。一万冊読めるように努力したい。先生は本をどのくらい読んだのですか (11051831)
- ・いままでいろんな本をたくさん読んできたけど、これからもっと読んでいこうと思います。本を読むと、たしかに自分の世界が開けた気がする (12060726)
- ・中学・高校の時には、時間があれば、本を読んでいました。でも、大学生になって時間があまりないという理由で私も次第に本を読むことからはなれていきました。しかし、考えてみると思うことがあります。本を読んでいた頃は、もう少し心が豊かだった気がします。読まなくなった今、心にゆとりがなくなったようにも感じます。本を読むことは知識の習得にもなるし、心にゆとりも得られるのだと思います (12050086)
- ・私は知恵の中で一番大切なのは判断力だと思いました。それを得るためには多くの経験が必要だと思いました。意識を高く持ち、いろいろな経験を積み、すばらしい人格者に近づけると思いました (11042730)
- ・私は小さい頃から本を読むことが好きで、絵本、国語の教科書、本な

どを読んでいた。今は小説を主に読んでいます。本を読むことを多くの方は良く評価してくれますが、自分には力がついている実感はあまりありません。でも一万冊読めばなんか分かるのだと思い頑張ってみます。今絵本に興味があるのですが、おすすめの絵本はありますか (12040148)

- ・日本にも「仁義」ということばがあります。この言葉の意味は先生の言った中国の「仁」とほぼ同じものでした。仁義は日本の精神、侍の精神だといいますが、その言葉は中国からやってきたのかなと思います。私は人生とは新しいことにチャレンジしてこそ意義があると考えています。先生の考えは共感をもてることが多く楽しく生きるためには自分はどこに価値を見出せば良いのか、この講義を受けていれば答えが出てくるのではないかなと思いました (11044055)
- ・今回の授業で読書という言葉が出てきた。自分はこれまであまり読書が好きではなかった。今でもあまり好きではない。以前に何冊かは読んだ時があった。その時には達成感と満足感があった。そのほかにもたしかに自分に身についたものがいろいろあったと思う。これからもう少し読書をしていこうと思う (11040422)
- ・先生は女より本が好きだということが分かりました (11063308)
- ・今回受講して中国人は真の「人間の根源」を見出していると思いました。知、仁、勇の三つを成し遂げられれば、人間として大きな一歩を踏み出すことができます。私は先生の言う通り、今日学習したことを率先して実行していきたいと思います。最近、読書はやっています。が、これからは新聞にも積極的に目を通し、道徳心の向上を目指したいです。旅行もう三年でこれから忙しくなるので、大型連休などを使っているいろいろな場所にいつか見たいです。これからよろしくお願ひします (11051237)
- ・私は小説を読むのが好きです。なので、今日、先生が話していた内容をなるほどと思って聞いていました。ただ、最近はあまり読んでいな

かったので、久しぶりにお気に入りを探したいです。一万冊は無理かもしれませんが。先生は中国へ帰ったりするのですか。誕生日やクリスマス、日本でのお正月などの祭典に中国ではどんなことをするのですか (12040278)

- ・今回初めての授業参加になるのですが、この授業内容にとっても興味がわきました。中国にあって日本にない漢字は先生の知っている範囲でどれくらいありますか。形は同じだけど、意味がまったく違うというような漢字はありますか (12060641)
- ・「読万卷書」一万冊の本を読むのは大変そう。まだマンガ本以外の本は10冊くらいしか読んだことないです。マンガ本をあわせたら一万冊いくかもしれません (11041788)
- ・今日の先生の話で印象に残ったのは本を一万冊読みなさいといわれたことです。私は今まで本というと、マンガばかり読んでいたので、これからは少しずつでも、活字を読むようにして、知識人になりたいと思います (11040835)
- ・孔子の『論語』などは高校の時、一部を習っただけですが、中国ではどのような教育に生かしているのですか。また成長していく上で、環境の変化が与える影響についてどう思いますか。私としては自分がどれだけ柔軟に対応できるかが重要だと思うのですが、どうでしょうか (11043157)
- ・「読万卷書」で小学校の時に読んだ童話、昔話、現在私が好きなファンタジー小説も数に数えていいのでしょうか。専門書を読もうとしても、なかなか読みすすめず、一週間に三冊は困難です。先生の好きな本は何か教えてください (11040026)
- ・今週から初めてこの授業に出ました。先生はとても面白い人だと思いました。中国出身の先生は面白い人が多いと感じました。私は前年まで中国語をとっていたので、もっと中国のことを勉強してみたいと思いました (11042761)

- ・普段、あまり読書をしないのですが、本日の講義を受けてこれからはたくさん本を読もうと思いました (12040339)
- ・私は本を読むことが好きです。活字ばかりのものでも、マンガでも、得るものがあるから大好きです。特に歴史物の本を読むことが大好きで、高校の時に項羽と劉邦や三国志、史記のものをよく読んでいました。登場人物はもちろん、かっこいいし、その昔の人々の考え方や道理を知ることが私にとって歴史物の本を読むことが意義あることなのです。死ぬまでに一万冊、万里を旅できるかはわかりません。人間の寿命はいつ終わるか分かりませんから。でもその限られた時間内で、旅すること、読んでいるプロセスが大切なのだと思います (12050109)
- ・とても面白い授業でした。これからはたくさん本を読もうと思いました。いろいろな本を読めば皆さんの知識が広がると先生が言っていたので、なるべく皆さんの本を読むように努力したいと思いました (11061953)
- ・二年ほど前から読書したいと思っていましたが、いざ本を買いに行くと、何を読んで良いのか分からなくなります。興味のあるものといわれても漠然としすぎるので、未だに何も読み始められていません。本を選ぶのコツを教えてください (12060962)
- ・先生の彼女の名前は何ですか。また、どのぐらい付き合っていて、彼女のどこが好きですか。先生の得意なスポーツは何ですか (12040162)

まとめ

まず、私は先週学生から集めたりアクションペーパーのなかのいくつかの質問に答えた。その目的はいうまでもなく、学生とのコミュニケーションをとることにある。それとともに、教員の私を通して、中国人の考えを学生に知ってもらうことにもある。

「前回の学生の質問をたくさん回答してくれたので、面白かったです」

「二回目の授業でしたが、自己紹介のときにとっても緊張しました。しかし社会に出てから人前で話すことはとても重要になってくると思います。この授業を通して、少しでも人前で話すことができるようになれば良いなと思いました」

「プライベートな質問もありましたが、先生が私たちの質問に答えてくださって心から感謝しています。中国のこと、特に反日のことなどは新鮮でした」

「先生の授業は自己紹介があったりして、質疑応答の時間が長く、他の先生とは違うと感じました。しかしその時間はとても楽しく、とても参考になる時間です」

「まるで人生相談のような授業、とても楽しいと思いました。また、生徒のために自己紹介等たくさんの時間を使って下さり、ありがとうございます」

「今日の講義はどちらかというと道德の授業のように感じました」

以上紹介したのは一部の学生の授業感想である。最後の二つの感想はつまり「人生相談」「道德の授業」というのは本日授業内容に関するものである。繰り返しになるが、本日の授業内容は知恵教育だ。知識教育は小学校から高校までの常識教育と大学や専門学校の専門知識教育が含まれる。知恵教育はさらに最も重要な判断力を養うことも含まれる。ちなみに、その判断力をつける方法は簡単明快。つまり読書と旅行である。この授業内

容に関する学生の反応はとてもいいものだったと感じた。一部抜粋しておこう。

「先生の“開卷有益”（本を読めばためになる）ということばもとても勉強になりました。今まで、あまり本を読んだことはありませんでしたが、これから少しずつ読んでいけたらと思います」

「判断力をつけるための読書、旅行は最適だと思います。異文化などにふれあうことで、自分も成長していくことができると思います。私は読書はあまりしませんが、これを機に月に一冊読むように頑張りたいと思います」

「今日の授業を聞いて本を読むことの重要性、旅行をすることの意味について考えさせられました。“本を読むことは娯楽であり、それと同時に考えさせられること”この言葉は今日特に心に残りました。人は考えて成長する、その通りだと思いました。自分ももっと多くの本に触れていきたいと思いました」

「中国人が説いていた読書と旅は自分の中で大きく共感する部分がありました。その時だけの世界はとても居心地がいいです。のめりこみまです」

「本を読んで得られたものはその人の人生に大きな影響をもたらすことが時としてあります」

「私は小さい頃から本を読むのが嫌いで、ほとんど読んでいませんでした。そのためか、人の話を聞いていると、意味がよく分からなかったりして、テストでも文章の読解ができませんでした。これからは積極的に本を読んでみようと思います」

「先生の考え方が分かりやすく伝わった授業でした。学校の勉強だけではなく、自分から、身の回りのものから勉強していくことはとても重要だと思います」

「世の中円満な人生はない。これは正しく本当だと思った。人生楽しいところがある限りつらいこともつきものである。これは当然なことだ

あるが、問題はその後の考え方。「何で自分はこんなにつらい思いをしているのだろう」と考える人もいれば、“自分はこれを乗り越えれば、もっと強くなれる、もっと自身が持てる”と考える人もいる。自分は後者の考え方を尊重する。何年待っていても何も起こりやしない。楽しいことが何も無い時は、楽しいことをそれだけたくさん作ることができる時だということではないか」

「本を読んでいた頃は、もう少し心が豊かだった気がします。読まなくなった今、心にゆとりがなくなったようにも感じます。本を読むことは知識の習得にもなるし、心にゆとりも得られるのだと思います」

「今回受講して中国人は真の“人間の根源”を見出していると思いました。知、仁、勇の三つを成し遂げられれば、人間として大きな一歩を踏み出すことができます」

「死ぬまでに一万冊、万里を旅できるかはわかりません。人間の寿命はいつ終わるか分かりませんから。でもその限られた時間内で、旅すること、読んでいるプロセスが大切なのだと思います」

授業のリアクションペーパー（続き）

- ・先生は人生とは何だと思いますか。僕は楽しく人生をすごしていき
だと思います（11041528）
- ・今日の講義では中国の昔からの考え方、言葉を学び、哲人のスケールの
大きさなどが理解できました。自分の人格を少しでもよくして「好人」
（いい人）になっていきたいと思いました。人格者になることは大変難
しいが、できるだけ近づければいいなと思います。大学は勉学だけで
なく、人間関係を学ぶ場でもあるという言葉に大変共感できました。
日本人の悪い所は消極的な所であるということですが、その原因はど
こにあると思いますか。民族性、幼少からの教育方法、地理的条件？
（11041269）
- ・自分が悩んでいたことが、65億分の一だと考えると、すごくちっぽけ
なことに感じました。また、中国人やインド人の寿命が日本より短かっ
たことが驚きました。また、私はネコが好きなので、ネコが食べられて
いたと知り悲しかったです（11040729）
- ・悩んだ時にお酒を飲んで解決できたか。65億人の中の一人でしかないとい
う話を聞き、自分の小ささを再認識した。仁という字が複数を表し、
「仁政」が結婚を意味すると知り、「人生」みたいに感じた（11043010）
- ・悩みがあっても努力次第で何とかなるものであるというのが、ああ、確
かになあと思いました。ささいなことであるが、やっぱり悩みことはつ
きないし、落ち込んだり、へこんだりもするけど、気持ちの切り替えが
とても大切だと思いました。一度切の人生ですし、小さなことでよく
よせずに楽しんでいこうと思います。中国の女性が美しく細いという話
をしていましたが、やはり烏龍茶や漢方などの影響が大きいのでしょ
うか。それとも努力ですか（11042792）
- ・友達はたくさんいたほうがよいといましたが、なぜですか。日本は中
国にとってどんな存在ですか（11047063）

- ・哲人という人生観について学ぶことができた。中国人の思想についてもっと知りたいと思っています (11040279)
- ・この授業は人生についての話が多くて、考え方が変わってくると思いました。人生とは自分の居場所を見つける旅など考えたことありませんでした。大学の場が人間との付き合いも大切なのは共感しました。私はサークルに入っていないので、大学に友人は多いとはいえないのですが、授業をきっかけに出会いを大切にしていきたいと思いました。日本人の悪い所は質問ができないことだと言っていました、私も意見が言えないので、どうか直していきたいと思います。どうすればもっと自分の発言ができるようになりますか (12060153)
- ・悩みことや、不安なことは自分も多くあります。学校のこと、将来のこと、人間関係のことさまざまです。自分の思い通りにできる人生などほんとうに少なく不満などもあります。今回の講義で何事も広い心を持って人生に起こるすべてのこと、小さいこともすべて楽しいことなのだと考えを改めてみようと思います。すぐには無理かもしれないが、意識して生活していきたいです。残り少ない学生生活をよいものにしたいです (11041252)
- ・仁とは一人では実現できないので、人と人との付き合いがとても大切だということが分かりました。あと、人生を楽しむこともとても大切だと思いました。しかし人生を楽しむことはもちろんのこと、人になるべく迷惑をかけないで生きていこうと思いました。人はそれぞれ悩みをもっています。もちろん自分にも将来のことなど悩みを持っていますが、人生を楽しめたらいいなと思いました。そして、本も自分の興味のあるものから少しずつ読んでみようと思いました (11063407)
- ・先生は旅をすることが好きだそうです、今まで旅して来た場所で印象に残った場所はどこですか。私は旅をすることは好きですが、あまり遠出をした時がありません。もっとたくさんの場所行って見たり、何かを感じてみたいと思います。先生の故郷の中国にもいつか行って見て、

もっと視野を広げていきたいと思います。自分が死ぬまでに宇宙も行ってみたいです (12060283)

- 本日の講義を聞いて感じたことは東北アジア、特に中国は昔から歴史が長いために、さまざまな思想が存在し現在でも多大に影響を及ぼしていることを知りました。私は「目上の人を大切にする」「両親を大切にする」などは中国から伝わってきたというのを聞いたことがあります。やはり日本と中国は似ていると感じ、日本はアジアの一員なのだと強く思いました。これからも中国から多くの思想が入ってくると思います。私はたくさんの方の思想を学んでいきたいと思いました (11042105)
- 「修身、齐家、治国、平天下」この言葉はとても心に残りました。己を高めて、家庭を持ち、国のために力を使い、そして世界のために力を使う。このように人間にも段階があって、成長していくということが分かって、とても心に残りました。このようにグローバルな言葉が昔からあったのだと思うと、昔も今もやはり人は同じなのだと思います (11050612)
- 「仁」というものが日本と中国で重要視されているのが分かった。日本では少し前まで「仁」という文字を一般人につけることができなかつたらしいです。なぜなら「仁」という字は昔から皇族にしかつけることができなかつたという習慣があったからです。人間の存在意義や真の成功とは何なのか。どんなにお金があつても、また、どんなに高い地位をもつていようと、必ずしもそれが成功しているとはいえない。どんな人間でも65億分の1なのだという先生の考えに感動しました。
北京オリンピックが終わると現在の中国の経済成長は止まる、または低下してしまうと私は思うのですが、先生はどう思いますか (11062639)
- 感情教育と意志教育の話聞いていて納得した。たしかに人生はいろいろなことがあるので、自分の居場所を見つけるたびだと思つたし、人と人とのつながりの人格を持つことは大事だと思つた。知恵教育と感情教育を身につけることで自分の意見をしっかり持つてることを私もやっ

きたいと思う (12060269)

- ・人格者になるために知恵教育と感情教育が大切だということが分かった。また、欲望に打ち勝つことの重要性を改めて学んだ。プリント二番の「知恵教育」の3項目の総合的判断力に「旅行」が必要であるという理由を改めて教えてくれると幸いです (12050802)
- ・先生のお話は私の笑いのつぼです。どうやってみんなを笑わせることができるのですか。そういうテクニックで女性も落とすのですか (12050758)
- ・地球上の65億分の1が自分だと改めて考えると、とてもちっぽけな値なのだと思います。今一緒にいる友達、仲間、今いる場所で出会った人達は、奇跡だし運命なのだと思います。だから、時間をすごさなければならぬと思った。世界には65億の感情があるし意志がある。日本人は引込みがちの人が多く、はっきり自分の意志、意見を伝えなければならぬと思った (11043959)
- ・先生の理想の結婚相手はどんな人ですか。中国人はいま現在も日本人に対してにくしみや怒りをもっていますか。戦争を経験していない私たちが中国人の方たちに理解してもらえるためには、私たち日本人はどうすればいいのでしょうか。すごく苦しいです。先生の「教育論」とても勉強になりました。自分も「修身齊家治國平天下」を目指し、これからの人生をがんばっていきたいです (11051220)
- ・知恵・感情・意志教育は3つとも、とても大切なものだと思いますが、バランスの良い教育をしなければ行けないのではないかと強く感じた (11042747)
- ・今日の授業を受けて質問があります。先生はエッチなことが好きですか。というのはおいといて、自分は彼女と別れそうです。こういうときは65億人に一人の相手なのだから、大切にしなければいけない。65億人に一人だけなのだから、また次があるさ。前者と後者どちらを選べばよいのですか。国際関係論東北アジアの授業を受けると、3つの教育

を受けられますか。人格者になれますか。今日の授業を受け、世界は広いと改めて感じました。そして、この世界観が重要なのだと気づきました。65億分の1ということを入り込んで日頃生活してみると何か自分の中で変わると思いました (11062912)

- 今日の授業は人生の楽しみ方の授業だったと思います。他のどの授業よりも役に立ちました！先生は二十歳のとき、何に一番力を入れていましたか。将来のことをきちんと決めていましたか。私は将来について決まっています。世界一周することが夢です。二十歳、学生のうちは何をしておくべきだと思いますか。アドバイスがあれば教えてください (12050741)
- 私は高校時代の知り合いに仁という方がいます。中国の哲人たちの人生観が仁と表われされていることにびっくりしました。仁、いつくしみ、思いやり、特に孔子が提唱した道徳観念 (12060290)
- 今日の授業とても役に立つことばかりでした。特に質疑応答は毎回面白いです (12050871)
- 先生は「人生は自分の居場所を見つける旅」と言っていましたが、先生は先生の居場所を見つけられましたか。また、僕も今旅に出たいと思いますが、先生は今までどこに旅して行きましたか (11052838)
- 先生は三国志に出てくる人物の中で誰が一番好きですか。ちなみに自分は関羽が好きです (11044215)
- 本日の講義を聞いて、「一人の人間、私も貴方も総理も、65億分のうちの一人」だから、「失敗も成功も大したことではない」この言葉が心に残りました。先生にとって今まで生きてきた中で一番の成功と失敗は何ですか。また、そのことによって何を得たのですか (11043508)
- 今日の講義の内容は質疑応答から始まり、学生からさまざまな質問が寄せられ、先生は解答していた。また質疑応答が終わると、中国の歴史などいろいろと説明してくれた。完全に理解はできなかったけど、半分くらいは理解できた。各国の平均寿命のことについて結構勉強になった。

自分は知識が少ないため、今日は非常に参考になった（11061670）

- ・人生に悩みはつきものだと思うし、これからもいろいろな悩みにおち当たるかもしれませんが、努力して乗り越えることは本当に大切だと思います。その努力も簡単ではないけれど、そのために自分を高めていくように人生は日々勉強なのだと思います。感情教育の中で、「家庭を持つ」と言う話がありましたが、先生は結婚願望はないですか。日本では今結婚しない人も多く、考え方も人それぞれなので、あまり思い切ったことは言えませんが、結婚することで人生をさらに豊かにすることもできると思うので、私も是非家庭を持ちたいです（11041979）
- ・知恵教育、感情教育、意志教育という言葉聞いたとき、なんだか不思議な感じがしました。今まで「教育」という言葉は私の中でただの言葉でした。先生の言う知恵、感情、意志教育の意味をきちんと理解できたか分かりませんが、これから考えていきたいです（11044178）
- ・人生はやはりいかに楽しく全うできるかと思っています。先生は物心ついた時からこういう価値観で生きてきたのですか。それとも誰の影響があったのですか（11043836）
- ・仁とは中国ではすごく重要であるのが、改めて分かった。映画などでもよく聞いた言葉でもある。地球という先生の大きな考え方は小さな悩みもくみださず思えてきました。でも、最近の人たちは地球のことを考えていなさ過ぎのように感じます。中国経済、日本経済の発展、自国の発展もたしかに重要ではあるが、地球にももっと仁という気持ちを思いやる気持ちが必要であると思う。そうすれば、温暖化などという問題もなくなってくると思う（11061335）
- ・私の名前でも仁という漢字の由来を聞いて、とても意味深くて素敵な名前を両親はつけてくれたと改めて実感しました。中国社会は結婚にとても重点をおいていることを知りました。出産率を上げるために、日本も改善しなくてはならないと思います。本日の感情教育の話など、先生の授業は私たちの人生観を変えるほどとてもためになりますね

(12040599)

- ・自分の良心にそむいてしまうのは、まだ大人になりきれていないことだと思います。もっと大人になれるようにしたいです。お幾つですか

(11062134)

- ・今日「杜康」について話してくれましたが、日本の酒は好きですか。また、どのような印象を受けましたか。今、日本の社会では独身の人が多く、そして少子高齢化をいわれていますが、やはり『仁政』とは基礎的なもので、すごく大切なことなのだと思います。人が『仁政』をすることの意義についてどう思いますか。やはり先生が授業で言っていたように、広い心が持てるようになり平天下もできるようになるのだと思いました。日本人は意志が弱いと思いますか。私は他人に合わせる傾向が強いと思います。手紙が中国語ではトイレトペーパーだということが面白かったです (12060139)

- ・今日は授業始めに先週の質問に答えてくださり、ありがとうございます。私の質問の答え、当たっていました！アーユルヴェーダは5千年前から伝わっているインド、スリランカの伝承医学のことです。中国でポピュラーな予防医学は気功ですか。先生は針治療などは受けますか (103210)

- ・今回仁や中国の言葉の意味について先生の考え方を議論してもらえたが、次回の講義では先生の中国での体験談を交えて講義してほしいと思いました。あと、今中国人が日本のことで気になることは何かを教えてください (11040958)

- ・先生の「円満な人生はありえない」、「人生とは自分の居場所を見つける旅」という言葉にすごく納得した。他に人は65億分の中の一人ということを知って、自分のちっぽけな考え方を見つめなおすことができた。自分の人生、生まれる年数が大体決まっているなら、何かを残したいと思った。自分の目標に向かって頑張りたいと感じた。自分の人生について本気で考えたのは初めてだった (11042020)

- ・話がばらばらだったので、いまいち要領を得ませんでした (11050568)
- ・人生とは自分の居場所を探す旅だという言葉にとても感動しました。自分も早く自分の居場所を見つけたいです。日本に来て中国にいた頃と考えが変わったことはありますか (11043119)
- ・先生の授業は四字熟語がいっぱい出てきますね。先生の一番好きな四字熟語は何ですか (11062073)
- ・先生は三つの教育を実践しましたか。また、先生は自分のことを人格者だと思えますか。日本と中国どちらのほうが好きですか。先生はまだ一万冊読んでいないということでしたが、今何冊くらい読んだのでしょうか (11052739)
- ・私は典型的な日本人タイプなので、自分の意見を求められると困ってしまいます。中国人のほうにもそういう人はいるのでしょうか。また、そういう人々は成功しないのでしょうか (12040247)
- ・日本人と中国人との教育概念の違いはあるのですか。日本人は世界に比べてどのくらい社会的なのですか (12040292)
- ・今日の講義を聞いて大学はあらためていろいろな人と出会える場所だと思いました。大学で多くの人たちと出会える友達をつくれれば、幸せな時間が訪れると学びました。たしかに経験上内気な自分がいて、あまり多くの友達をつくろうとしませんでした。しかし、それではつまらないと気づき、後悔がありました。しかし、これではまずいと思い、少しずつではありましたが、ステップアップしましたおかげで友達の良さを学びました。たった一度きりの人生、多くの人と出会い、自分自身も成長したいです (11041184)
- ・北朝鮮の軍事パレードをどう思いましたか。国際的な関係ではなく、先生の感想を聞いてみたいです。どこかで、犬も食べるらしいと聞いたのですが、本当ですか (11053385)
- ・今日は先生の話聞き、自分はどんなに小さな存在なのだなということを感じました。失敗を恐れずに何事にでも取り組んでいこうと思いま

- す。以前とる授業で、中国のディズニーランドは、中国人のマナーが悪すぎるために、失敗したと聞きましたが、中国人はそんなにマナーが悪いのですか (11053460)
- ・人生は一度きりなので、何か始めようと決めました。学校もただ来るだけでなく、友達をたくさんつくり豊かな人生を送りたいです。65億分の一のちっぽけな存在のだから (11060352)
 - ・小宇宙で思い出しましたが、小日本とはどういう意味ですか (11041153)
 - ・中国（正しくは日本）の人々は三分の一が結婚をしていないということを知り、私も先生と同じように驚きました (11041214)
 - ・今日は先生の話聞いて、いろいろなことにチャレンジしてみようという気持ちになりました。就職活動中で、いろいろ悩んでいましたが、違った業種の仕事も探してみたいと思います。ありがとうございます。杜康飲みたいです (11041139)
 - ・今回初めて授業に参加しましたが、先生の話はためになる話がたくさんあったと思います。これから頑張っていきたいです (14070457)
 - ・先生の好きな本をベスト3教えてください。ありがとうございます。今日は感情教育と知恵教育について学びましたが、先生は友人を多くお持ちですか。外国人の友達はたくさんいますか。またどこの国の人か教えてください (12040582)
 - ・先生の授業はためになるし楽しいです。日本と中国の共通語で、意味の違う言葉をもっと教えてください (12040537)
 - ・自分が生まれてからいろいろなことを知り、いろいろな考え方をしてきた中で、自分というものをつくってきた。そして自分を信じて生きることがすべてにつながるのだと考えている。だけど、それでも迷うことがあるときは難しいと感じています (11041016)
 - ・自分の良心に背くことなく欲望に負けない人間になりたいと思いました (11051152)
 - ・今日の話の中で、中国（正しくは日本）の人々の三分の一の方は結婚を

していないとのことでしたが、人口が多い中国の人の三分の一ともなるとすごい数の人が結婚していない人だと思いました。やはり私は将来結婚したいと思います (11043669)

- 中国人は日本人のことが嫌いなのだと思っていたのですが、先生の話を知っていると、そうでもないのではないかと思います (11043577)
- 先生の授業を受けるたびに、自分の人生について考えさせられます。今、私は四年生です。将来のことが不安です。就職活動にも身が入らず、一日一日ぼんやりして過ごしています。先生の授業は何か私を前向きにしてくれます。こんな悩みを抱えている私にとって、先生の話はすごくためになることばかり。先週の授業で一万冊の本を読みなさいと言われ、さっそく少しずつ本を読み始めました。本はためになる。本当にそう思います。今日の授業でまた一つ学びました。先生の教育授業で、私も大きな人間になりたいと思います (11042839)
- 人生について考えてみると、自分で考えているよりも、他の人に説明するのは難しいです。時期の差はあっても、自分なりに考えるときはくるものですが、そのときどのような経験を積んできたかはとても重要だと思います。どんなに深く考えても自分ひとりでは限界があり、多くのものを見て、多くの人との出会いがあってこそ、豊かな人生になると思います (11043157)
- 今日は人生をいかに楽しくポジティブに生きていくかを学んだ気がします。65億分の1の存在にしか過ぎませんが、考え方一つ変えることによって、明るく前向き進めることに気づきました。人は誰でも悩みはありますが、恐れることなく、65億分の1ということを考え、失敗を気にせずに行こうと思います (11041962)
- 今日の先生の授業で印象に残ったことは、先ず結婚はしないといけないうこと、正直僕は結婚というものにあまりこだわってなくて、しなくてもどちらでもいいという考えできた。でも今日の話聞いて考えを改めようと思います。そのほかにも教育、人格者の考えを聞け

たので、ためになった (11040835)

- ・人生とは自分の居場所を見つけるための旅って言葉、好きです。たしかに、自分はたった65億分の1という数だけみればとてもちっぽけな存在かもしれないけど、その一人一人の価値は65億それ以上のものだと思います (11041788)
- ・日本人には考えにくいような考え方 (言われてみれば当然のことかもしれないけど、私たちの環境の中では思いつくのが難しい考え方) などが身につきました (12060641)
- ・「仁」という言葉の意味を初めて聞きました。なるほどなあと思いました。前に先生は片道2時間かけて白鷗に來ていると言っていました、その間、何をしているのですか。日本の男性は身長があまり高くないと思います。日本の住宅は低いと感じませんでしたか (12040278)
- ・今日の先生の授業は大変ためになりました。人格者についてさらに深く探究することができたと思います。地球上全人口65億人のうちの一人に自分は過ぎない。そう考えるとたしかに個人の力なんて微々たるものです。その間でいかに自分を磨き、高めていくか、改めて見つめなおそうと思いました。これからいろいろと悩み、トラブルなどが生じると思いますが、その時は先生の言葉を思い出し、頑張りたいです (11051237)
- ・私は学校生活を通してたくさんの友達をつくりいろいろな経験をしていきたいです。いろいろと将来のことで悩みもありますが、幸せになれるようにがんばっていきたいです (11043676)
- ・本日の講義は先生の教育の話聞いて、徐々にですが、先生のことが分かってきました。仁ということについていろいろな意味捉え方があることを知りました。中国と日本を照らし合わせて行う講義方式は分かりやすく勉強しやすいです (11043386)
- ・曹操なりに憂いを解くには酒を飲めばいいってことですか。劉備は憂いがあれば諸葛亮に相談していましたね。では諸葛亮は仁者といえるのでしょうか。ちなみに私は夏侯惇が好きです。眠を失くした時、食べたそ

うですね。すごすぎ！（12050574）

- ・今日は中国語をたくさん学びました。私は一年生の時に、フランス語を履修したので、中国語はよく分からなかったのですが、とても分かりやすく面白かったです。とても勉強になりました（11043478）
- ・大学の授業は、小学校・中・高よりも専門的なことをやっている。それは当然のことだが、この授業のように人間について人生についてのことを学ぶことができる授業はそんなにあるわけではない。このような授業をもっとやるべきだと思う。自分も普段人生についてなど考えることが好きなので、今回の授業で再確認させられた（11040422）
- ・今日は始めは生徒の方からの質問を先生が一つ一つ答えていた、なので、授業の始めからリラックスして入れた。そして、中国の歴史をさまざまな話してくれて、分からなかったこともあったけど、とてもためになった。今度は休みが入り、時間があくけれど、その間にいろいろ中国について調べてみようと思います（11061786）
- ・中国は人と人との付き合いでできる人格を最も重んじるということが分かった。その点は日本とも似ている気が私もしました。仁という字にもそのことが示されていることも初めて知りました。よく広い心を持つというのを聞くのですが、広い心って何ですか。全く許すことや受け入れることですか。よく分かりません（12040148）
- ・教える教育と育てる教育にはどのような違いがあると思いますか（11042730）
- ・もう少しで社会という場に出ていくのに勇気が出ないのは今十分に意志教育を受けていないからだと思った。先生が言ったように意志の教育を受けていれば、勇気が出て社会という場に出ても人格の形成がなされ、うまくやれるように思う。この大学生活、残り二年を意志の教育を受けられるように行動したい（12050086）
- ・自分の感情とかは、周りの人によって形成されると思うから、自分を成長させるという意味でも、友人など周りの人は大切だと思った。人格者

になるのは難しい (12060726)

- ・欲望に打ち勝つことのすばらしさを学んだ (11051831)
- ・先生の視力はいくつですか。先生の誕生日を教えてください。この授業は人生においてとても勉強になります (12040162)
- ・私の友達はとても大事なものだと思っています。ですが、昔親に友達が私に何をしてくれるのかと聞いてきました。いざという時に頼まれるのは親か姉妹しかいないと言われました。そういわれてしまうと、たしかにそうかもしれないともってしまいました。友達は何のためにつくるものなのでしょうか。教えてください (12060962)
- ・私は曹孟徳が大好きです。赤壁と五丈原をいつか見に行きたいと思っていますのですが、ここは行くことができますか。いろいろ規制があって、入れないと聞いたのですが (12050109)
- ・本日の講義のなかで「仁者不憂」という言葉が一番印象に残りました。私も今、就職や将来について悩みがありますが、この言葉を胸に前向きに何事も頑張りたいと思うとともに、残り一年の大学生活を友人と有意義に過ごしていきたいです (12040339)
- ・感情教育として「修身齊家治國平天下」は中国にも日本にも共通しており、どんなことがあっても乗り越えていける強さが大切だということを再認識しました。良心に背くことをしないという意味の「公明正大」という言葉が好きになりました。先生の今まで一番つらかったことを乗り越えた時のことを教えてください (11043065)
- ・教育と人格の意味と必要性を深く学びました。先生はどうして教育する立場を選んだのですか (11043454)
- ・中国で最も重んじる人格なのはいいなあと思った。私も友達を選ぶ時は性格が良い人が良いと思います (11040026)
- ・私も三国志は好きで、よくマンガ本ですが読んでいました。中でも曹操が一番好きな登場人物でその曹操も、ムシャクシャしたときは酒を飲むと言うことを聴いて、昔の人も同じなのだなあとすごく共感しました。

私もお酒はけっこう好きなほうなので、自分もこれから酒に逃げることもあるのかなと想像してしまいました。「人生は楽ありや苦もあるさ」とはよく言ったものですが、本日の講義を受けて、人生は苦楽があるからこそ充実したものになるのだと改めて感じました (11042761)

まとめ

今回は教育論の続きである。前回は知恵教育を説明したが、今回は主に感情教育と意志教育について話した。確かに、学校は教員が教え、学生が学ぶところだ。しかし、それだけではない。学校は教員と生徒との交流の場をも常に提供している。したがって、「大学は勉強だけでなく、人間関係を学ぶ場でもある」と私は考えて、学生は「その言葉に大変共感できました」といつてくれた。実は私の教育についての話は私の人生観をそのまま反映しているのだ。隠すことがなく、人生を学生に語るのも、たとえ、理解できない部分があったとしても、自分と密接な関係があるため、共感が得られやすい。

悩みがあっても努力次第で何とかなるものであるというのが、ああ、確かななあと思いました。ささいなことであるが、やっぱり悩みことはつきないし、落ち込んだり、へこんだりもするけど、気持ちの切り替えがとても大切だと思いました。一度切りの人生ですし、小さなことでよくよせずに楽しんでいこうと思います。

と学生は感想を書いてくれた。そして、授業に対して満足そうなことも言ってくれた。「この授業は人生についての話が多くて、考え方が変わってくると思いました。人生とは自分の居場所を見つける旅など考えたことありませんでした。大学の場が人間との付き合いも大切なのは共感しました。私はサークルに入っていないので、大学に友人は多いとはいえないのですが、授業をきっかけに出会いを大切にしていきたいと思いました」

「仁とは一人では実現できないので、人と人の付き合いがとても大切だということが分かりました。あと、人生を楽しむこともとても大切だと思いました。しかし人生を楽しむことはもちろんのこと、人になるべく迷惑をかけないで生きていこうと思いました」

「感情教育と意志教育の話聞いていて納得した。たしかに人生はいろいろなことがあるので、自分の居場所を見つけるたびだと思ったし、人と人とのつながりの人格を持つことは大事だと思った。知恵教育と感情教育を身につけることで自分の意見をしっかり持てることを私もやっていきたいと思う」

ある学生は最高の賛辞を贈ってくれた。

「今日の授業は人生の楽しみ方の授業だったと思います。他のどの授業よりも役に立ちました！先生は二十歳のとき、何に一番力を入れていましたか。将来のことをきちんと決めていましたか。私は将来について決まっていません。世界一周することが夢です。二十歳、学生のうちは何をしておくべきだと思いますか。アドバイスがあれば教えてください」

明らかに学生は私を信用してくれた。教員として、これ以上のうれしいことが果たしてあるのだろうか。当然なことに、私ももっと真剣に学生に接するようになった。悩みについていくつかの感想をみて見よう。

「人生に悩みはつきものだと思うし、これからもいろいろな悩みにおち当たるかもしれませんが、努力して乗り越えることは本当に大切だと思います。その努力も簡単ではないけれど、そのために自分を高めていくように人生は日々勉強なのだと思います」

「今日は先生の話聞いて、いろいろなことにチャレンジしてみようという気持ちになりました。就職活動中で、いろいろ悩んでいましたが、違った業種の仕事も探してみたいと思います。ありがとうございます」

「先生の授業を受けるたびに、自分の人生について考えさせられます。今、私は四年生です。将来のことが不安です。就職活動にも身が入れず、一日一日ぼんやりして過ごしています。先生の授業は何か私を前向きにしてくれます。こんな悩みを抱えている私にとって、先生の話はすごくためになることばかり。先週の授業で一萬冊の本を読みなさいと

言われ、さっそく少しずつ本を読み始めました。本はためになる。本当にそう思います。今日の授業でまた一つ学びました。先生の教育授業で、私も大きな人間になりたいと思います」

「今日の先生の授業は大変ためになりました。人格者についてさらに深く探究することができたと思います。地球上全人口65億人のうちの一人に自分は過ぎない。そう考えるとたしかに個人の力なんて微々たるものです。その間でいかに自分を磨き、高めていか、改めて見つめなおそうと思いました。これからいろいろと悩み、トラブルなどが生じるとはありますが、その時は先生の言葉を思い出し、頑張りたいです」

いうまでもなく、私の教育論を聴いて、疑問視する声もあった。例えば、「地球という先生の大きな考え方は小さな悩みもくだらなく思えてきました。でも、最近の人たちは地球のことを考えていなさ過ぎのように感じます。中国経済、日本経済の発展、自国の発展もたしかに重要ではあるが、地球にももっと仁という気持ちを思いやる気持ちが必要であると思う。そうすれば、温暖化などという問題もなくなってくると思う」、と。この学生の意見は私の考えに正面から反対するというより、むしろ自分の頭を使って物事を考えるようになったといったほうが適切であろう。これこそが私の授業の目的であり、生徒が実践してくれたことにうれしく思う。

[謝辞]

最終校正にあたりまして、本学大学院修士課程一年深町直也君にお世話になりました。深く感謝いたします。

(本学経営学部非常勤講師)